

高石市教育委員会定例会会議録

(平成 31 年 2 月定例会)

開会及び閉会の年月日時

開 会	平成 31 年 2 月 13 日午後 3 時 00 分
閉 会	平成 31 年 2 月 13 日午後 3 時 45 分

会議に出席した者の職及び氏名

委 員	教 育 長 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 中 隆 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一
事務局職員	教 育 部 長 : 細 越 浩 嗣 教 育 部 次 長 : 神 志 那 隆 教育部次長兼社会教育課長 : 杉 本 忠 史 教育部次長兼学校教育課長 : 吉 田 種 司 教 育 総 務 課 長 : 西 川 浩 二 学 校 教 育 課 参 事 : 松 田 訓 一 学 校 教 育 課 長 代 理 : 杉 谷 賢 太 郎 教 育 研 究 セ ン タ ー 所 長 : 菅 原 庸 晴 こ だ も 家 庭 課 長 : 家 村 美 雪 子 育 て 支 援 課 長 : 小 林 弘 典 公 民 館 長 : 松 井 勉 社会教育課長代理兼青少年対策室長兼たかいし市民文化館長 : 石 田 俊 彦 教 育 総 務 課 長 代 理 兼 係 長 : 上 田 麻 紀 教 育 総 務 課 主 事 : 井 川 秀 暢

議題及び議事の要旨及び議決事項

・ 議案第 1 号 高石市教育振興基本計画の策定について

教育総務課長	これまでの施策の検証とともに、新たな課題を踏まえ今後 5 年間に重点的に取り組む施策を明らかにし、平成31年度からの 5 カ年を期間とするたかいし教育ビジョンを策定をするものである。 たかいし教育ビジョン案は、教育長、委員各位が検討し、現行計画をもとに修正を加えた案にて、12月にはパブリックコメントを実施し、その際に出た意見を反映等の一部修正を行ったものとなっており、先週の総合教育会議において検討し、本案を今後の高石市教育振興計画とすることに異議ない旨の決定したものである。
西中委員	パブリックコメントを提出した者に反映した点を個別に伝えるのか。
教育総務課長	ホームページにて掲載する形で全体に周知していく予定。
採決	可決。

・ 議案第 2 号 平成 31 年度教育費予算について

教育総務課長	教育予算要求内容について説明する。 平成31年度教育費予算（最終）について主要なものを各課より説明する。 まず、教育総務課所管事業について。
--------	--

	<p>学校園施設整備改修事業として、例年同様、各学校園の施設や設備などの改修、修繕に要する経費を計上している。</p> <p>2点目に、学校ICT整備改修事業として、各小中学校における学校ICT環境の更新を進めるため、端末の更新や無線LANの拡充などを実施するための経費を計上している。</p> <p>最後に、幼稚園通園バスの運行事業として、通園バスの借り上げ、運行業務委託に必要な経費を計上している。</p>
学校教育課長	<p>続いて、学校教育課より説明する。</p> <p>学力向上のための支援事業として、学力向上に係る児童生徒支援の人材派遣として、府費負担の加配教員に加え市単費での非常勤講師を配置するための予算、授業改善のための研究推進としてICT機器としてタブレット端末を各校に導入しておるが、このタブレット端末を活用した事業を推進するための支援員の派遣のための予算を計上している。</p> <p>小中学校英語教育の推進として、小学校の英語活動を支援するための非常勤講師の報酬、英語指導助手ALTの派遣委託料、英語能力判定テスト等の予算を計上している。</p> <p>支援教育の充実として、介助員の報酬、学校生活支援ボランティアの報償費、医療的ケアのパート看護師の賃金等を計上しており、また、国事業から引き続き市単費により実施しておりますインクルーシブ教育システム構築モデル事業の経費についても引き続き計上している。</p> <p>幼・小・中学校連携の推進として、各中学校区において幼稚園、小・中学校が連携して育てたい子供像を共有した取り組みを進めており、その事業に対する補助額を計上している。</p> <p>生徒指導の充実として、教育相談を担当する臨床心理士、スクールソーシャルワーカー等の報償費を計上している。</p>
社会教育課長	<p>青少年健全育成事業、野外活動事業として、成人式の開催、また子ども元気広場推進事業の実施、野外活動事業の実施に係る費用を計上している。</p> <p>生涯学習の推進として、市民文化祭・市民体育大会の開催、埋蔵文化財の発掘・保存等の費用、中央プールの開設等の費用を計上している。また、中央プールについては濾過器の修繕、駐輪場の整備に係る費用を計上している。</p> <p>公民館事業、体育館事業、高石市民文化会館の運営事業については、昨年と同様の予算を計上している。</p> <p>最後に、図書館事業については、平成31年度から新たな指定管理に係る費用を計上している。</p>
西中委員	<p>学力向上のための支援事業にかかる予算は支援教育の充実についての予算額を比較すると少なく映るが如何。</p>
学校教育課長	<p>支援事業の充実にかかる予算は人件費にあたるものであり、額として大きくなる。また、学力向上のための支援事業に小・中学校英語教育の推進の予算も加えると5,000万円ほどの金額になる。</p>
西中委員	<p>インクルーシブ教育は支援教育の充実についての予算に含まれるのか。</p>
学校教育課長	<p>そのとおり。</p>
西中委員	<p>学力向上のための支援事業の中の人材派遣の充実という項目があるが、具体的な人数や概要について教示願いたい。</p>
学校教育課長	<p>英語活動に特化した加配としても府費では小学校1名、中学校2名、計3名、それから確かな学びを育むための支援人材としての加配があり、小学校2名、中学校1名、計3名、それから、支援学級には在籍し</p>

	<p>ていないが通級という形でクラスを離れて学習する通級指導というものがあるが、そのための加配として小学校3名、中学校1名、それから生徒指導にかかわる加配として小学校1名、中学校2名の加配が府費で行われる。これはフルタイムの勤務の教員である。</p> <p>また、市ではフルタイム教員の加配がないので、学びんぐティーチャーとしまして週15時間の非常勤講師を平成30年度6名、それから合理的配慮支援の人材として平成30年度3名、それから学校生活支援ボランティア、支援学級等での在籍の子供の支援を行っておるが、平成30年度8名という形で、これら非常勤の勤務だが、市費でも加配をしている。</p>
西中委員	さきほどの府費の教職員の予算は計上されず、市費の非常勤の予算が計上されているということか。
学校教育課長	そのとおり。
吉村委員	学校ICT整備改修事業に更新以外は含まれるか。
教育総務課長	更新以外に無線LANの拡充を予定している。これまで各校に複数台しかなかった可搬式のアクセスポイントでつないでいたが、無線LANを拡充していく。
吉村委員	どのような効果があるのか。
教育総務課長	可搬式ということで、準備に一定時間がかかっていたが、各教室に無線でLANがつながることで、容易に可搬式のタブレットを教室で活用していくことが想定できる。
吉村委員	増設について記載がないが、現在何台整備されているのか。
教育総務課長	パソコン教室に整備されている分とそれ以外に各校に40台可搬式のタブレットというのが配置されている。
吉村委員	その40台が教室を移動するということか。
教育総務課長	そのとおり。
西中委員	ALTの配置状況について教示願いたい。
学校教育課長	授業の曜日に応じて委託業者から派遣されており、中学校1年生については市独自で中学校英語支援員に依頼している。
西中委員	派遣ということは校長の監督下に入るのか。
学校教育課長	校長・英語の教員と連携、相談しながら指示もできる。
西中委員	以前、中学校でALTの授業を見学し、指導の面で力量に差があると感じたが、いかがか。
学校教育課長	数年前よりプロポーザル方式で企画提案公募しており、こういった人材を派遣するのか契約しており、派遣されているALTの質も向上したと考えている。また、英語の教員と連携、相談しながら授業えお組み立てている。
採決	可決。

・議案第3号 平成30年度末及び平成31年度当初の教育委員会事務局職員及び委員会の所管に係る学校その他の教育機関の職員の人事異動について

教育総務課長	平成30年度末及び平成31年度当初の教育委員会事務局職員及び委員会の所管に係る学校その他の教育機関の職員の人事異動について、教育委員会通則第2条第2項に基づき、教育長が臨時代理することについて提案するものである。
採決	可決。

・議案第4号 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について

教育総務課長	本年度の結果及び考察について、9ページから14ページ記載のまとめを市教育委員会のホームページにて公表することについて提案するものである。
西中委員	休憩時間や放課後、特に先生方と一緒に遊んでことによる日常的なそ体力向上、いわゆるスポーツに親しむ生活習慣への取り組みをお願いしたい。体力増強に向けて1校1競技の取り組みはあるか。
学校教育課長	マラソン走会、縄跳び、大縄大会、体育朝会、サーキットトレーニングを行っている学校がある。校長会等を通じて継続して取り組むよう伝えていく。
吉村委員	体力面で、小学生の部分で男子のほうで「痩せ」が0.5%あるが、医療的配慮を要する児童・生徒を含んだ値なのか。
学校教育課長	含んだ値となっている。
吉村委員	虐待という可能性があるので、養護教諭等でそういった兆候がないかは注意していくべき。
採決	可決。

・報告第1号 高石市立公民館運営審議会委員の委嘱について

社会教育課長	高石市立公民館運営審議会委員の任期満了に伴い、社会教育法第30条第1項及び高石市立公民館条例第7条の規定に基づき、次の16ページの委員名簿にございます高石市青少年指導員協議会代表の井上洋之氏と公民館利用者の榎谷千恵氏の両名を再任することを報告するものである。 なお、任期については、平成31年2月9日から平成33年2月8日までとなっている。
佐野教育長	承認する。

・報告第2号 教育委員会の後援等に関する報告について

教育総務課長	高石市教育委員会の後援等に関する規程第2条第1項の規定に基づき処理した18ページ記載の社会教育課9件について、同条第2項の規定に基づき別紙のとおり報告するものである。
西中委員	全日本マスターズレガッタという記載があるが、後援とは名義を貸すのみなのか。特に人的協力はあるのか
社会教育課長	特に協力ということではないが、6月1日、2日に大阪府立漕艇センターで開催することになっており、本市の教育委員会のほうで後援している。全国から1,000人ほど集まり、6月1日に地元市長ということで挨拶等がある。
西中委員	教育委員会で何か協力することはないのか。
社会教育課長	今現在、特に協力の依頼というのはいたっていない。
西中委員	国規模の大会がこの漕艇場で可能とうことで、次回のオリンピック関連で協力できることはないのか。
社会教育課長	今現在、大阪府のボート協会が指定管理者となっており、問い合わせ等があれば協力できる可能性はある。
西中委員	高石市の知名度も上がるので、積極的に協力いただきたい。
佐野教育長	承認する。

・報告第3号 教育委員会関係諸行事の報告について

各課長	平成31年1月9日から平成31年2月12日までの当教育委員会関係諸行事について、説明。
佐野教育長	承認する。これで閉会とする。